

横浜市記者発表資料

平成30年10月16日  
 教育委員会事務局  
 北部学校教育事務所  
 南部学校教育事務所  
 指導企画課

市立中学校における通知表（連絡票）の誤記載について

10月5日に配付した通知表（連絡票）について、市立中学校2校で、前期の観点別評価及び評定に誤記載があることが、保護者からの連絡により判明しました。生徒及び保護者への謝罪と説明を行うとともに、誤った通知表を回収して正しいものに差し替えました。

1 誤記載の内容 合計 2校 14人

学校名	学年/人数	教科	誤記載の内容と原因
みたけ台中学校 (青葉区)	3年/13人	数学科	○観点別評価と評定の誤記載 ・パソコンで成績の補助簿*を作成する際、誤った数式により集計し、それを校務システムに転記した。 ・成績の集計段階において、数式等を複数の教職員で確認する組織体制が整っていなかった。
平戸中学校 (戸塚区)	1年/1人	音楽科	○観点別評価と評定の誤記載 ・テストの採点結果に誤りを見つけた際に答案用紙の点数を訂正したが、補助簿のデータの訂正を行わなかった。 ・補助簿と出力した成績のダブルチェックを行ったが、補助簿の内容が誤っていたため、誤りを見つけることができなかった。

※ 補助簿:校務システムに入力するための記録資料

【観点別評価】:各教科について「関心・意欲・態度」などの観点(教科により4~5観点)毎に、A・B・C等の3~5段階で評価するもの。

【評定】:各教科の「観点別評価」を総括的に評価したもの(中学校は1~5の5段階)。

2 生徒及び保護者への対応

家庭訪問等により、当該生徒及び保護者への謝罪と説明を行い、正しい通知表に差し替えました。

3 再発防止に向けた取組

- (1) 各学校において、年間を通して実施する不祥事防止研修で、通知表の誤記載に関する内容を改めて取り上げるとともに、校内で決められた手順書について見直します。
- (2) 成績処理を行う際に生じやすいミスの内容と要因を市立学校と共有し、再発防止に向けて、組織的な取組の再徹底を図ります。

お問合せ先		
●みたけ台中学校の通知表誤記載について 北部学校教育事務所 指導主事室長	池田 勉	Tel 045-944-5978
●平戸中学校の通知表誤記載について 南部学校教育事務所 指導主事室長	関口 和弘	Tel 045-843-6399
●観点別評価・評定などの全般について 指導企画課長	宮城 篤	Tel 045-671-3233